

# 月刊 永藤タイムズ

## 百舌鳥・古市古墳群 世界遺産登録に向けての特集号



大阪府議会議員  
永藤英機です。

### 身近に感じる、貴重な古墳群



**平** 成18年から世界遺産登録を目指してきた「百舌鳥・古市古墳群」。現在、国の審議会にて年の一つ選ばれる「国内推薦」の審査が行われており、7月中にもその可否が決まる予定です。ここで晴れて選ばれば、平成29年のユネスコ世界遺産委員会にて登録への最終審査を仰ぐこととなります。

**ま** こにきて百舌鳥・古市古墳群を巡る動きも賑やかになっていきます。昨年5月には堺・藤井寺・羽曳野の地元三市の市議による議員連盟が設立されました（私は府議の立場上、顧問として参加）。また、3月には近畿地方選出の議員が中心となって超党派の国会議員連盟が設立されています。さらに6月27日には堺市総合福祉会館にて「百舌鳥・古市古墳群の世界遺産登録を応援する堺市民の会」の設立記念式が行われました。このようにそれぞれの方面で世界遺産登録に向けた活動が行われています。永藤タイムズ7月号は、国内推薦の可否を間近に控えて、その価値と登録のメリットを考えてみたいと思います。

**も** う一つのメリットは、付随的な効果ではありませんが、地域の活性化に繋がるということです。百舌鳥・古市古墳群が世界遺産に登録されることで、国内だけでなく海外からも多くの観光客が訪れることが見込まれます。観光客がその地域で物やサービスを購入すること

によって、地域の商店や観光産業の利益が伸びることで雇用や税金の増加が期待できます。ひいては府市民民への行政サービスの向上にも繋がります。世界遺産登録によって、国内外の多くの人たちから注目され、私たち地域住民もあらためてその価値を再認識し、後世に渡って守り伝えていく。世界遺産登録には大きな効果があると私は考えています。



念式・記念講演会  
世界遺産登録を応援する堺市民の会・堺市

6月27日の「堺市民の会」設立記念式より

百舌鳥・古市古墳群が持つ価値について、3つの視点から考えてみたいと思います。

規模から

「古墳」は全国に16万基以上存在すると言われています。墳丘長が200mを超える古墳は全国に40基近くありますが、そのうちトップ3の大きさを占める「仁徳天皇陵古墳」「応神天皇陵古墳」「履中天皇陵古墳」など11基が百舌鳥・古市古墳群に存在しています。これほど巨大な古墳が集中している地域は他にはありません。

築造の過程から

最大の古墳である仁徳天皇陵では、築造のためにピーク時に2000人が働き、15年以上を費やしたという試算もあります。これほどの労働力と時間を費やして墳墓を作ること、それだけ強力な権力者とそれを支えていた集団が存在したということであり、巨大古墳群は日本における初期的な国家の政治・社会状況を示すものとして大きな意義があります。

副葬品から

当時の国内では流通していなかった鉄製品や金銅製の装身具や馬具、ペルシャのガラス器、最新技術で制作された刀剣や甲冑類が発見されています。これらの大量な副葬品は古墳の被葬者が突出した権力者であったことを物語ると同時に、この地域と当時の東アジアとの交流が活発であったことを表しています。

世界的に有名な墳墓として、エジプトの「クフ王のピラミッド」や中国の「秦の始皇帝陵」があります。これらに比べると世界遺産に登録されていますが、百舌鳥・古市古墳群の仁徳天皇陵の平面積はそれらより大きく、しかもほぼ完璧な状態で残されています。これまで手続きの関係で遅れていましたが、上記のことからも世界遺産となる資格は十分に備えていると言えます。

● 出前 府政 報告会、行います! ●



3名様以上お集まりの場にお伺いして、府政の現状について直接お伝えします。右下に記載の電話、FAX、メールなどでご相談ください。(会費無料)

月刊永藤タイムズバックナンバー案内

月刊永藤タイムズのバックナンバーをホームページにて公開しています。

<http://www.nagafujihideki.com>

ながふじひでき

検索



毎月発行しています!

コラム「世界遺産を目指して」

国内推薦の審査結果を間近に控えて、永藤タイムズ7月号は「百舌鳥・古市古墳群の世界遺産登録」特集号としました。私も議員一年目の本会議での一般質問をはじめ、これまで議会で何度も「百舌鳥・古市古墳群」について議論を行ってきました。日本に世界遺産は数多くありますが、「日本」遺産ならまだしも、本当に世界遺産として適しているのが首をかしげるものも少なくないと感じています。その意味ではまさにこの「百舌鳥・古市古墳群」こそが世界遺産に相応しく、現時点で他に匹敵するものはないと考えています。堺が誇る貴重な歴史資産をこれからも守り伝えていくという意味でも世界遺産登録は大きなきっかけとなります。私たち地域住民にとって「あたりまえ」のように慣れ親しんできた古墳群ではありますが、もう一度その価値を見つめ直し、次の世代に継いでいく一歩とするために、皆様の世界遺産登録へのより一層の力強い応援をお願いしたいと思います。



【永藤英機 プロフィール】

昭和51年7月13日生まれ。大阪府立大学経済学部を卒業後、SEとしてコンピュータ会社勤務、その後ファイナンシャルプランナーとして株式会社を設立。2008年2月に橋下知事が誕生し、「今なら大阪が本当に変わるかもしれない」と共に大阪府政改革に取り組むことを決意。2015年4月、大阪府議会議員に二期目の当選。(堺市堺区選出)大阪維新の会大阪府議団・副政調会長



■ 府政に関する相談やお問い合わせは

大阪維新の会 大阪府議会議員

永藤英機事務所 まで!

〒590-0971 堺市堺区栄橋町1丁7-3 栄橋ビル4階

TEL (072)228-3331 WEB: <http://nagafujihideki.com/>

FAX: (072)344-5676 MAIL: [info@nagafujihideki.com](mailto:info@nagafujihideki.com)



ご意見、ご感想をお寄せ下さい!

